

# ホッ…と心愛…



このコーナーは、市内で福祉活動をされている方や、団体にスポットを当てたインタビューコーナーです。

今回のホッ…と心愛…では、2020年11月に創立40周年を迎えた茅ヶ崎ボランティア連絡会の役員である飯田さん(会長)、渡辺さん(副会長)、南さん(会計)、阿部さん(書記)、長瀬さん(書記)と、40周年記念行事実行委員の武見さん、岡田さんにお話を伺いました。



## ①茅ヶ崎ボランティア連絡会(以下、「連絡会」)について教えてください。

市内で活動している福祉ボランティアグループが、お互いの情報交換や地域への啓発などを目的として、1980年11月に発足しました。現在は14グループが所属し、ボランティア大学、ボランティアまつり福祉バザー、広報紙(ボランティアだより)の発行、会員研修(傾聴講座や救命講習など)等を行っています。また、小中学校や地域への福祉教育に多くのグループが講師として協力している他、茅ヶ崎市の障害者保健福祉計画推進委員会や高齢者福祉計画介護保険事業計画推進委員会などの委員も務めています。

②連絡会に所属する良い所は何ですか? ・他のグループの活動内容を知ることが出来る。ボランティア活動の視野が広がりました。市内には様々なボランティアグルー

プがあることが分かり、茅ヶ崎市に住んで良かったと思うようになりました。自分が所属しているグループの活動以外に、連絡会の事業であるボランティア大学やボランティアまつり等に協力することで、新たな活動フィールドを与えてくれました。

・連絡会の活動について視察の受け入れをする機会も度々あり、他市のボランティアグループの活動状況を知ることが出来ました。 ・所属するグループで困りごとがあった時に、連絡会や他のグループに相談できるのが良いと思います。同じ悩みを過去に経験しているグループがあれば、解決方法や対応策の糸口を掴むことが出来ますし、蓄積された情報や経験を共有できることにメリットを感じています。

## ③連絡会として40年に渡り活動を続けて来た理由は何だと思えますか?

連絡会には「たんぼほの綿毛のようにもつとボランティア」という活動のテーマがあります。その想いを絶やさないように創立された方たちの熱意を大切にできたから今まで続けて来られたのだと思います。人間の本质とボランティア活動は同じであると考えていて、人間的なつながりや支え合つことだと思えます。ボランティアもこれと同じで、人が支え合つ、その気持ちを重んじてきたことも理由の一つではないかと。



ボランティアまつり 福祉バザー

広報紙「社協ちがさき」へのご感想や、ご意見・ご要望(「ホッ…と心愛」でこんな活動をピックアップしてほしい!)をお寄せください。  
eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp



ボランティア大学

④今後、連絡会はどのような事に取り組んでいきたいですか? 2020年度はコロナウィルスの影響により、ボランティア大学やボランティアまつり、会員研修などの各事業は中止せざるを得ない結果となりました。我々の40周年を記念した式典も中止しました。ただ、このような状況の中でもボランティアの火を絶やさないように、新しい生活様式に対応した活動を展開していきたいと考えています。感染予防に配慮した形での講座・啓発イベント等の開催について、市社協と一緒に企画したいと思っています。あまり悲観的になりすぎず、この状況をチャンスだと前向きに捉えて、ボランティア活動者の人材発掘・育成に向けて次の10年を歩んでいきたいです。

### 編集後記

この取材は1月初旬に行いましたが、政府が1都3県を対象とした緊急事態宣言について発出する日程を検討しているニュースで持ち切りのタイミングでした。そんな中でも、インタビューに対応していただいた皆さんは、「コロナにめげず新しい時代With コロナを念頭に」した連絡会の在り方を熱く語ってくださいました。様々な活動が制限される中でも、ボランティアさんの支援を必要とする方は多くいらっしゃる中で、茅ヶ崎ボランティア連絡会に関心のあるグループさんがいまさら、お気軽に市社協までお問合せください。

## つながりと笑顔をつなぐ

### 地区ボランティアセンター

新型コロナウイルスの猛威の中、地域のつながりに戸惑いつつこの年でしたが、工夫をしながらつながり続けてくださった活動が様々取り組まれています。その一つが、地区ボランティアセンター(地区V.C.)です。地区V.C.は、登録したサポーター(活動者)が、お困りの方を手助けする各地区的「近所のお互いさま」活動です。活動前に検温、マスクに消毒など、感染予防対策をして出勤。一人暮らしの方のお宅では、庭の草取りにも見守りの眼差しで「〇さん、今日も元気ね」と嬉しに笑顔に。また、活動は仲間と会えるひと時でもあり、これがあるから元気なんだよ」とマスクの奥にキラキラ笑顔。

### サポーター募集中です!

「この頃家にいる時間が増えたな」「家族としか話してないな」…そんなあなたを、地区V.C.は待っています! 遠くに行かず、近くでちょっとお助け隊に。あなたもきつと笑顔になれるます。



## 移転のお知らせ

### 南湖ボランティアセンター

平成23年4月より老人憩の家しおさい南湖内で運営していましたが「南湖ボランティアセンター」ですが、令和2年4月より次の場所に移転しました。

▼南湖4丁目4番10号  
「フリエイトエス・ティー茅ヶ崎南湖店」2階



新天地は、ドラッグストアの2階です。

### みんなのこわだボランティアセンター

平成26年3月より代官町で運営していましたが「みんなのこわだボランティアセンター」ですが、令和2年11月より次の場所に移転しました。

▼小和田3丁目2番44号  
「市営小和田住宅外複合施設」内1階



新天地は、地域包括支援センターや児童クラブが一緒です。

各地区V.C.については、左記Eメールを参考ください。  
http://www.shakyo-chigasaki.or.jp/html/csw\_areaVc.html  
お近くの地区V.C.は、市社協でぜひ探してください。  
☎(85)9650

**NPO法人 W.Co ほっぺ 食事サービス**

昼でも夕でも1日1食からお届けします!

ご注文は前日10時までに

- 朝から天然だしをとってすべて手作り
- 化学調味料、合成添加物不使用
- 国産品約9割使用、生活クラブの食材使用
- 配達時に安否確認します

750円(配達料込)

TEL/FAX 0467(55)8181 茅ヶ崎市茅ヶ崎234-1

**市社協 LINE 公式アカウント**

タイムリーな情報をお届け!

ボランティア情報や障害者生活支援センターのイベント情報など、市社協の情報を配信します!

LINEの友だち追加画面を開き、右のQRコードを読み込むか、ID[@chigasaki-shakyo]を検索して、ご登録ください!

お問合せ 市社協 広報担当 電話:(85)9650 FAX:(85)9651